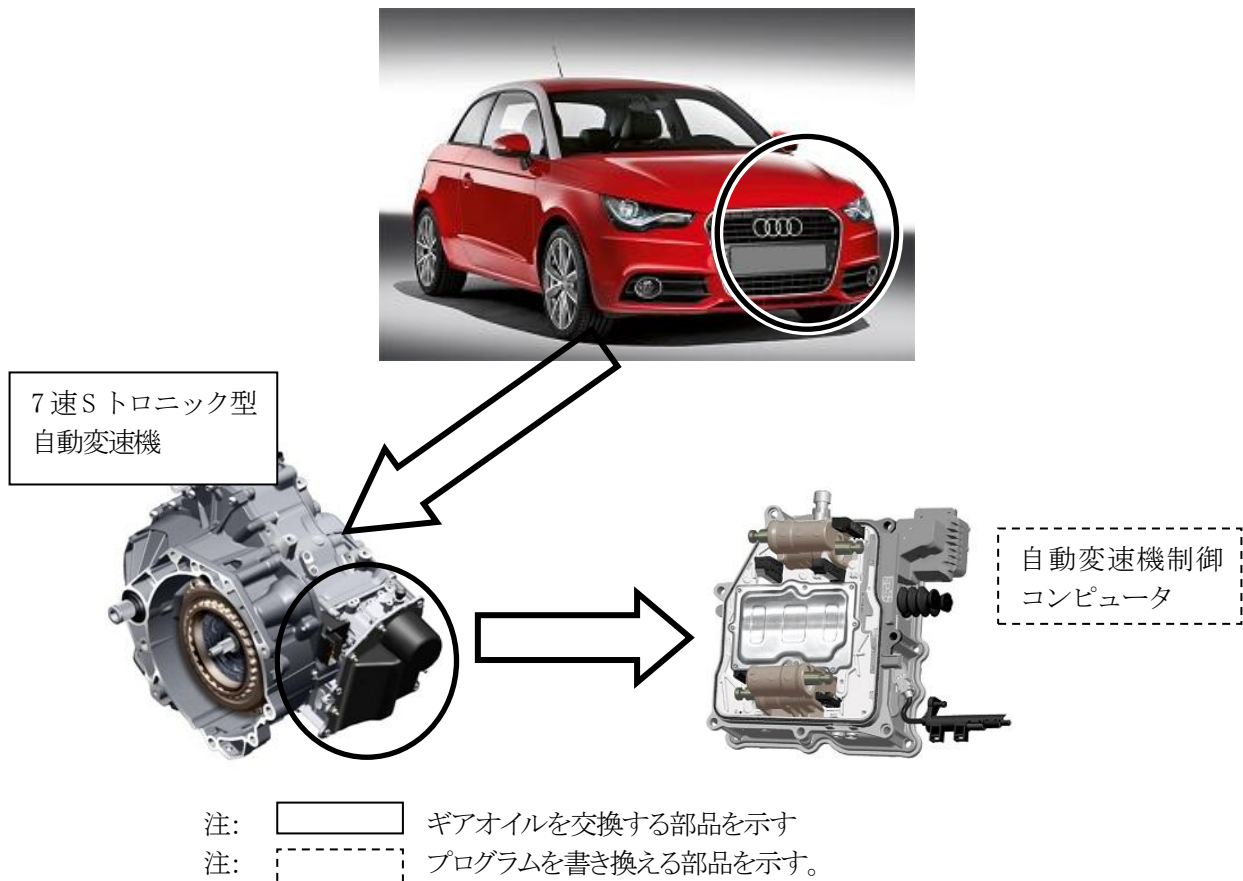


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

7速S トロニック型自動変速機を搭載した車両において、ギアオイルが不適切であるため、自動変速機制御コンピュータの基盤に内部ショートが発生し電源用ヒューズが溶断するおそれがある。走行中に不具合が発生した場合、クラッチの締結が開放されることによって、車両の運行を維持するための駆動力が伝達されず惰性走行状態となり、車両停車後に再発進不能となる。なお、不具合が発生しても、車両を安全に停車させるための制動、操舵にかかわる機能は保持される。駐車中に不具合が発生した場合、エンジンを始動できない、または始動できても発進不能となる。

### 改善措置の内容

全車両、ギアオイルを対策品と交換し、自動変速機制御コンピュータのプログラムを書き換える。

識別：車両識別プレートの下側に、青色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-1999 7速S トロニック型自動変速機のギアオイル交換改修」と記入する。